

## ニューズレター No.114

発行人 谷川 裕稔

2022(令和4)年7月15日発行

日本リメディアル教育学会、ニューズレターNo.114をお届けいたします。今回は、

- (1) 総会のご案内
- (2) 第17回全国大会開催のご案内

についてお知らせいたします。

### 総会のご案内

#### ■令和4年度日本リメディアル教育学会定時総会のお知らせ

日本リメディアル教育学会では、会則第15条に基づき定時総会を以下の日程で開催いたします。

日時:令和4年8月24日水曜日 11時～11時30分

場所:愛知大学・名古屋キャンパス L804教室 (オンラインでの開催は実施いたしません)

- 議題:1. 令和3年度決算報告  
2. 令和3年度行事報告  
3. 令和4年度予算案  
4. 令和4年度行事予定  
5. その他

※その他で取り上げてほしい議題がありましたら、できるだけ総会1週間前を目処にホームページの問い合わせよりお知らせ下さい。(総会の場でも構いません)

#### ■その他の総会の開催日時

8月23日(火)

15:00-15:10 北海道支部、東北支部、東海・北陸支部総会

### 第17回全国大会のご案内

第17回全国大会は、2022年8月23日(火)～8月25日(木)

に愛知大学名古屋キャンパスで開催されます。詳細は[全国大会特設サイト](#)をご覧ください。

#### ■テーマ:あらためて高大接続を問う

リメディアル教育学会では、これまでも「高大接続」をテーマとして取り上げてきました。入試制度や初中等教育カリキュラムの変更などは、大学教育に大きな影響を与え、本学会でもそれらに対応する教育実践が数多く報告されました。

第17回大会であらためて「高大接続」をテーマとして掲げるのは、教育制度の改革に加えて別の次元の変化が大学教育に大きな影響を与えることが予想されるためです。2022年3月卒業の高校生は、コロナ禍の影響で様々な活動が制限された高校生活を余儀なくされてきました。課外活動や校外学習といった体験的な学習や、学外の人と交流する学びが十分に行われていません。また、近年は家庭の学校への依存が高まっていることも指摘されています。大学は、教育制度を超えたこれらの変化にどのように対応できるのか、またしなければならないのか、参加者と一緒に考える機会を提供します。

#### ■日程

2022(令和4)年8月23日(火)～8月25日(木)

#### ■会場

愛知大学 名古屋キャンパス

(〒453-8777 名古屋市中村区平池町 4-60-6)

[アクセス:名古屋駅より徒歩約10分](#)

#### ■プログラム

[大会プログラム\(PDF\)](#)

8月23日(火)

口頭発表 支部総会 専門部会

## 8月24日(水)

口頭発表 定時総会 ポスター発表

基調講演:「学校リスクの「見える化」活動:コロナ禍から高校生・大学生・教員の安全と安心を考える)」

講演者:名古屋大学大学院教授 内田 良(うちだ りょう)氏

特別講演:高大接続——予備校からの報告

講演者:学校法人河合塾 河合塾 英語科講師

玉置 全人(たまおき まさと)氏

学校法人河合塾 教育研究開発本部 主席研究員

近藤 治(こんどう おさむ)氏

## 8月25日(木)

口頭発表 専門部会 CRLA (The College Reading & Learning Association)ワークショップ

### ■参加申込み

<https://iap-jp.org/jade/conf/login.php>

※当日の混雑緩和のため、事前の参加申し込みにご協力をお願いいたします。

### 参加費

事前支払い:5,500円

当日支払い:6,000円

参加費の支払い方法は、(a)郵便振り込みと(b)クレジットカード払いがあります。

(a)郵便振り込みで支払う方は、8月2日(火)17:00までに、上記システム上での参加申込みとその後の郵便局での入金を、両方も完了させてください。

(b)クレジットカードで支払う方は、8月5日(金)17:00までに、上記システム上での参加申込みを完了させてください。

### ■お問合せ先

日本リメディアル教育学会 大会ヘルプデスク

[jade-desk@bunken.co.jp](mailto:jade-desk@bunken.co.jp)

## お願い

会則第8条に規定されていますが、本会の1年間の会費は次の表に示すとおりでありますので、お間違いのないようお願いいたします。期日(5月31日)までに、入金をお願いいたします。会費滞納は、本会の運営に支障を来すことになります。また、会員としての特典を受ける際に制約を受けることにもなりますので、ご理解とご協力をお願いします。

### 1年間あたりの会員種別ごとの会費

正会員 6,000円

大学会員 12,000円

賛助会員 30,000円

なお、大会などにおいて企業等が展示される場合、当該団体は原則として、会員でなければならぬ決まりがあります。

また、領収書が必要な場合は学会HP問い合わせからご連絡ください。なお、領収書発行事務手数料が別途必要となります。

## 会誌への論文等の投稿について

会誌『リメディアル教育研究』では、リメディアル教育に関する研究、教材や教授法の開発と評価、実践の報告などについての原稿を募集します。投稿は本会の会員が筆頭者であるものに限り(編集委員会が特に認めた場合は、非会員からの論文等を掲載することもあります)。掲載の採否は、査読審査を経たのち、編集委員会において決定します。原稿料の支払い、掲載料の徴収はいたしません。

【文責】藤田 大雪